

11月の行事から

「みんなで体操」教室

11月1日(水)10:30~11:30 参加者16人

スポーツの秋になり、少し涼しくなったのでみんなで一緒に体を動かしました。広島市ろうあ協会高齢部の皆さんと一緒に翠町地域包括支援センターの職員さんのお話を伺って見て、動いて！元気な体を作りました。今回はタオルの代わりに長いゴムを使って二人組で体をしっかり伸ばしました。皆さん笑顔で、手話しながら楽しそうでした。(鈴木)



センターまつりボランティア研修会

11月4日(土) 10:00~12:00 11人

ろうあ連盟の那須さんに講師をお願いして、「もこもコストラップ」を作成しました。コロナ禍の余暇に、普段は捨てるものの再利用を思いついたそうです。子どもコーナーの新しい手作りとして人気になりそうです。次にボランティア登録・保険・心構えを説明し、まつりに向けて熱心に受講されました。(石岡)



手話通訳養成講座講義編

11月5日(日)10:00~16:00 参加者204人

奉仕員養成では「障害者福祉の基礎」「ボランティア活動」「障害者の人権」「聴覚障害者活動と福祉制度」を学びました。とても充実した内容で、講師からは、楽しみながら話げできた、とのことでした。通訳者養成では「手話通訳の理念と仕事Ⅰ」「障害者福祉概論」「障害者の人権」「手話通訳の心構え」を学び、参加者からもっと聞きたかったという声が多かったです。今回は、急な会場変更でご心配をおかけしました。皆さんのご協力のおかげで、無事に終了できました。ありがとうございました。(芳川)



手話通訳者3~8年未満学習会①

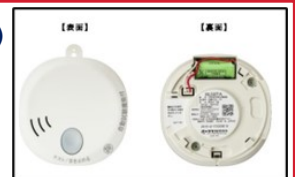
11月11日(土) 13:30~16:30 11人

今年度も読み取りと聞き取り通訳、手話通訳のあり方の三部構成で実施します。まず、読み取り練習では、ろう者独特の表現を単語→短文→長文と少しずつレベルアップして取り組みました。単語レベルでも見たことがない手話や、見たことはあるが意味がわからない手話など、大変勉強になりました。聞き取り練習では読み取った長文をシャドーイングしました。通訳のあり方では講演会の依頼を受けてから報告までを学びました。学習会はあと4回です。奮ってご参加ください。(神田)



(株)ホーチキより 住宅用火災警報器の不具合について(お知らせ)

- ・不具合品 電池切れ警報4~5年と短すぎるもの(本来の寿命は10年)
- ・出荷時期 2018年~2021年頃の品
- ・機種 住宅用火災警報器(煙式)「SS-2LTH-10HC」信号送信機能付のもの



対象製品をお持ちのお客様は、お住まいの市町または聴覚障害者センターへご連絡ください。電池交換作業(訪問)をさせていただきます。※費用は一切かかりません。

また、電池の無償交換の際に連動システムも点検いたします。詳しくは下記HPをご覧ください。

<https://www.hochiki.co.jp/> ⇒重要なお知らせ

(株)自立コム